おじゃましますの おやくそく



のんママ　さく

きょうは おともだちの いえで
あそぶ ひ！
いまから おともだちの いえに
しゅっぱつするのが とっても
たのしみ！



でも、そのまえに
ママから「おともだちの　いえに
いくときの　おやくそく」を
しよう！



みだしなみを ととのえよう！



ともだちの いえに はいるとき、
はだしでは ないかな？
あしのうらは じつは ばいきんだらけ！
くつしたを はいていくか、
サンダルだったら くつしたを
もっていこう！
ともだちの いえに はくつしたを はいて
あがろうね！



のみもの・おかしは
もったかな？



だれかの おうちへ いくときに、
もっていく おかしのことを
「てみやげ」って いうよ！
これは すんでいる ばしょを
かしてくれて ありがとうという
きもちを こめて わたすもの！
のみものも わすれず もっていこうね！
のどが かわいたら たいへんだからね！



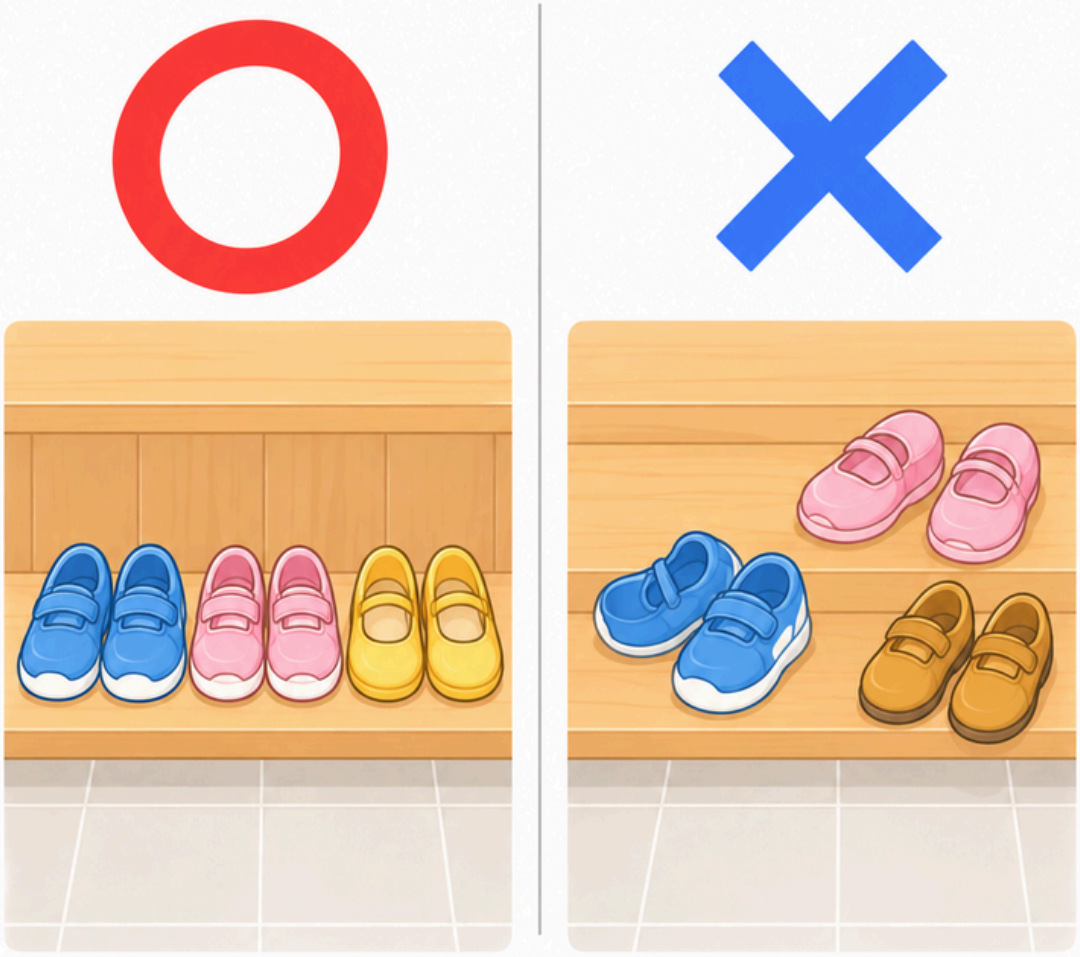
おうちに　ついたら
あいさつ　しよう！



だれかの おうちに はいるときは
「おじゃまします」って いうよ！
このことばは、あなたの たいせつな
ばしょを かして くれて じかんを
つかわせて いただきますっていう
きもちが はいっているんだよ！



くつを　そろえて
あがろう



くつは　かかとをそろえて
はしっこに　ならべよう！
バラバラだと、ともだちの
げんかんを　ちらかしてしまって、
おうちのひとが とおるばしょも
なくなってしまうからね。



てを あらわせて
もらおう



おともだちの いえに　いくまでに、
てに　ばいきんが　たくさん
ついちゃってるかも！
おうちに　はいったら
「てを　あらっても　いいですか？」と
きいて、せんめんじょに
あんないしてもらおう。



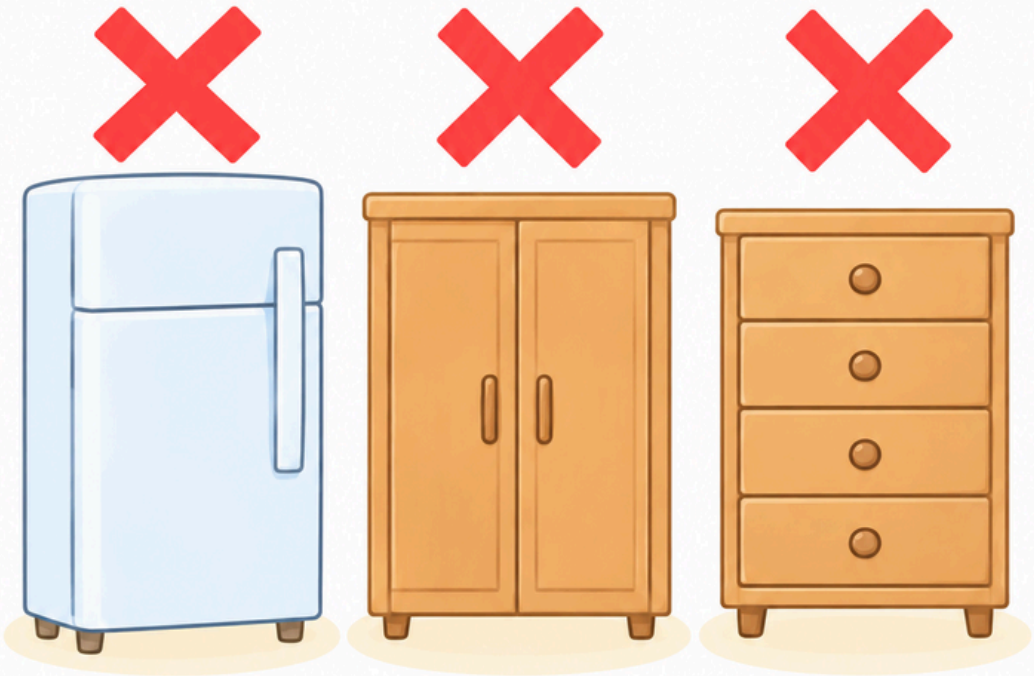
この おへや どうぞと
あんないされた へやだけで
あそぼう



おへやに ついたら、
これ たべてくださいと いって
もってきた おかしを
おうちのひとに わたしてね！



たなや、ひきだし、
れいぞうこなど
とびらが ついているものは
あけない！



とびらが しまっている ばしょは
だれかの たいせつな ばしょかも
しれないよ。かってに あけたり、
なかを のぞいたり、かざってあるものを
さわったり しないように しようね。



これ　つかっていい?と
きいてから　あそぼうね



おともだちの いえに あるものは
すべて おともだちの もの！
たいじに つかわないといけないし、
どうしても さわってほしくないものも
あるから、
これいいかな？ かしてくれて
ありがとうを わすれないでね。



おおきい こえ・はしる・
じゃんぷは
ぜったいに だめだよ。



おうちのひとや
したやよこに すむひとに
めいわくをかけて
しまうからね！



おかしを だしてくれたら すわって たべよう！



もし おじゃましているあいだに、おともだちが
おかしや のみものを だしてくれたときには、
「ありがとうございます」と つたえて、きちんと
すわって たべようね。ゴミは「どこに すてて
いいですか?」と きいて、そのばしょに すてるように
しよう! おかしを たべたては あぶらがついて
よごれているかもしれないから、そんなときは
もういちど てをあらわせてもらうと いいね。



といれが したくなったら
「おてあらい おかりしても
いいですか」



といれは、みずも といれっとぺーぱーも
おともだちの いえの ものを
かりることになる！ だから かならず
ひとこと つたえてから つかうよ！



かえるじかんの10ぷんまえには
へやを かたづけよう！



かえるじかんの すこしまえになったら、
つかった おもちゃや あそんだへやを
もとの きれいな じょうたいに もどそう！
じぶんが つかったものも そうじゃなくても
かんけいなく、ありがとうの きもちをこめて
きれいにしてね！




かえるときの ごあいさつを
しよう
おじゃましました
ありがとう！

「おじゃましました」には、
「おうちで いっしょに あそばせてくれて
ありがとう」という きもちが
こめられているよ！
たのしい じかんを　すごせたことに
「ありがとう」の きもちを こめて
げんきに あいさつしよう！





おやこまなび